

# インフォメイトしょく

特集

- ①公立昭和病院の  
経営形態の変更について
  - ②予防・健診センター料金のお知らせ
  - ③「第14回市民公開講座」のご案内

最後に心不全です。心不全とはさまざま  
な原因で心臓の動きが悪くなり、肺や全身  
にむくみが現れる病気です。特に肺がむく  
むと呼吸が出来なくなります。心不全の主  
な治療は薬物療法です。近年、弱った心臓  
をベースメーカーで治療する技術も進歩  
しつつあります。これらの治療は局所麻酔  
で循環器内科医が行います。

次に、脈が遅くなったり、速くなったりする不整脈があります。脈が遅い場合はペースメイカーという500円玉を4、5個重ねた程の大きさの機械を植え込みます。脈が速い場合は、その原因となる心臓の一部をカテーテルで焼灼します。突然死を起こすような危険な不整脈に対しても、電気ショックで治療する植え込み型徐細動器というペースメイカーより少し大きな機械を植え込みます。

不全など死に至る心臓病まで幅広い領域を対象としています。当科では心臓病を中心とした検査治療を行っています。

心臓病は大きく分けて3つの領域に分かれています。いずれも治療はお薬が中心です。まず、動脈硬化により心臓の血管(冠状動脈といいます)が詰まつて狭くなってしまう虚血性心疾患です。この詰まつた血管をバルーン(風船)カテーテルで拡張した後、ステントという金網状の金属を植え込

循環器内科とは心臓、血管の病気を対象とする診療科です。高血圧症や高脂血症などの生活習慣病から不整脈、心筋梗塞、心

～金属人間からの脱却～ 循環器内科部長 田中



これらの金属類は非常に高額です。植え台買えるほどの医療費になります。これらの高額な金属は税金で賄われています。さて、みなさんは全身に金属を植え込まれ、寝たきりで100歳まで生きたいでしょうか？そもそも病気を治す、あるいは予防する基本は食事に気を付け、適度な運動、そして薬をきちんと飲む事です。金属を植え込んだから薬がいらぬ訳ではありません。食事、運動、薬の治療をきちっと守つせん。いれば、金属は不要な場合がたくさんあります。みなさん、原点に返つて、食事、運動療法そして禁煙を行いましょう。それでも病気になってしまったら、われわれ医療スタッフが最善の治療をサポート致します。

ます。つまり、金属を植え込む事によって治療するわけです。冠状動脈のステント植え込み、ペースメイカーの植え込み、最近では心臓血管外科でしか出来なかつた大動脈弁の人工弁置換や、大動脈瘤へのステントの植え込みもカテーテル治療が可能となりましたが、これらはすべて金属で出来ています。さらに、脳神経外科や整形外科領域などでもさまざまな金属が植え込まれ



紹介とは、当院を受診した初診患者さんのうち他の医療機関から紹介されて来院した患者さんです。また逆紹介とは、当院から他の医療機関へ紹介した患者さんです。「地域医療支援病院」である当院では、地域のかかりつけ医から紹介された専門的な治療の必要な患者さんを積極的に受け入れる診療を中心に提供しています。入院治療や検査後、症状が安定した患者さんは地域の医療機関へ逆に紹介しています。平成22年の承認以来地域の病院、診療所のご支援ご協力のもと機能の役割分担と連携を進めてきました。(グラフの紹介率・逆紹介率は「地域医療支援病院」の計算式によるものです。)

紹介と逆紹介

**地域医療連携室**だより！

外来診察について



診療情報提供書をお持ちの患者さんは、電話で  
翌日以降の診察予約をお受けしています。受付時  
間は土日祝祭日を除く午前9時から午後5時ま  
でです。時間帯によつて電話が混み合いお待たせ  
することがありますので、比格的つながりやすい  
午前11時から午後2時におかけください。

**予約専用番号**

**042-461-4890**

診察予約について

当院を初めて受診される時は、かかりつけ医や医療機関を受診し診療情報提供書(紹介状)をお持ちください。診療情報提供書をお持ちでない場合、保険診療の自己負担分とは別に選定療養費として3,000円(税抜き)がかかります。また、診療科や曜日によつては来院日に診察を受けられない場合があり、診察を受けられても予約患者さんが優先となりますので長時間お待ちいただくことがあります。

【方針】

- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
  - 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
  - 3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します
  - 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
  - 5 信頼される優れた医療人を育成します
  - 6 健全な病院経営に努めます

当院は、東京都多摩地域の小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、武蔵村山市および西東京市の8市で構成されている昭和病院組合により運営されています。標榜診療科は全31科。休日・夜間救急医療をはじめ、高度・専門医療、予防医学的事業、地域医療センターとして高い機能を発揮して、地域の医療需要と信頼に応えています。



公立昭和病院  
〒187-8510  
東京都小平市花小金井8-  
tel.042-461-0052  
fax.042-464-7912  
[www.kouritu-showa.jp](http://www.kouritu-showa.jp)





## ①公立昭和病院の経営形態の変更について

事務局長 森下一

公立昭和病院は、平成19年12月に総務省が策定した「公立病院改革ガイドライン」を受け、平成20年度から5年間を計画期間とする「公立昭和病院改革プラン」を策定し経営改善に取り組んできました。このガイドラインでは、検討課題の一つとして「経営形態の見直し」について検討することが義務付けられました。

そこで、専門的な知識を有する外部委員8名を含む計13名で組織した「改革プラン検討委員会」を設置し、経営形態の見直しについて検討を行ってきました。  
なぜ変更するのか?

検討の結果、平成24年3月31日付で同委員会から病院経営における4つの経営形態（地方公営企業法の一部適用、同法全部適用、地方独立行政法人、指定管理者制度）を比較した結果、「権限の元化」や「責任の明確化」により、今後の医療を取り巻く環境変化に迅速かつ彈力的に対応し、健全な病院経営を保つため、現行の地方公営企業法の一部適用から全部適用にすることがより良いとする提言を、昭和病院組合管理者（小平市長）に報告し、平成25年11月12日の理事会において最終決定いたしました。

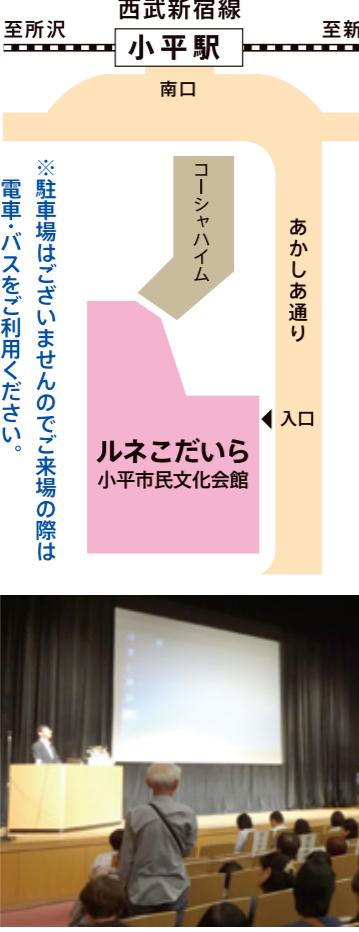
病院経営の根幹となる経営形態については、全国的にみても「全部適用」への移行が徐々に行われており、組合として先進事例病院を参考にしながら速やかな移行を図ってまいります。  
なお、現在の診療内容等が変わることはありません。

### ③「第14回市民公開講座」のご案内

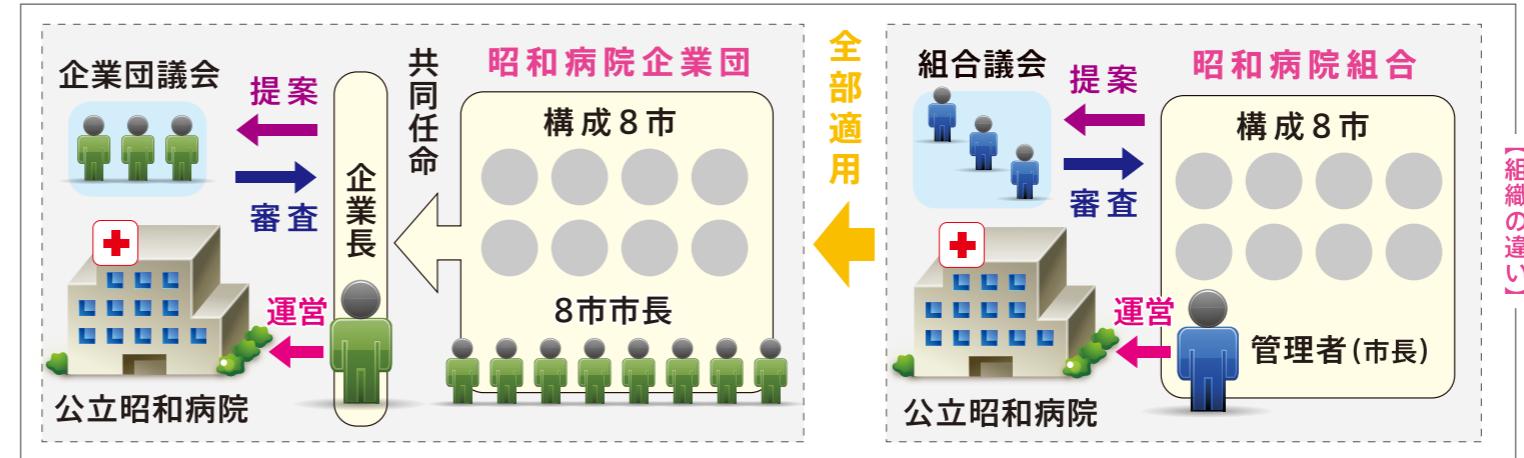
日時／8月3日(日) 14時30分～16時

場所／ルネ小平(中ホール)

■周辺案内図



市民公開講座(昨年の様子)



全部適用への移行時期は、平成26年8月1日を予定しています。  
引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

[お問い合わせ先／経営企画課]

042-461-0052(代)内線2260

平成26年4月1日より、「組織市住民の方」を対象に、一部の健診事業について料金を見直し、受診しやすい体制を整えました。  
生活習慣病やがんの予防から治療までを担うことを目的として、予防や検診の機会を新たに提供させていただきます。

[対象住民]

小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、武蔵村山市、西東京市

コース	一般	対象住民
半日ドック	37,800円	26,460円
CTによる大腸検診	31,320円	21,924円
1日ドック(オプション検査)		
乳房エコー・視触診	3,780円	1,890円
マンモグラフィー・視触診	6,069円	3,034円
前立腺がん検査	3,391円	無料
ペプシノゲン、血中ピロリ抗体検査	2,980円	無料
血中ピロリ抗体検査	864円	無料

※オプション検査につきましては、対象住民であっても、当施設と人間ドックの契約を行っている健康保険組合等の加入者によっては、対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

内容／  
「前立腺がんについて」（講師）公立昭和病院泌尿器科 医長 塚本哲郎  
「脳卒中について」（講師）公立昭和病院神経内科 部長 本間温  
（講師）公立昭和病院脳神経外科 医長 吉河学史  
お問い合わせ先／医事課医事管理係 042-461-0052(代)内線2260  
入場無料、事前申し込み不要です。お気軽にご参加ください。

健診についての予約・  
お問い合わせはこち

TEL:042-466-1800(予防・健診センター) | 受付時間:平日9時～16時  
※詳細はホームページでも確認いただけます。 <http://www.kouritu-showa.jp>

## ②予防・健診センター料金のお知らせ